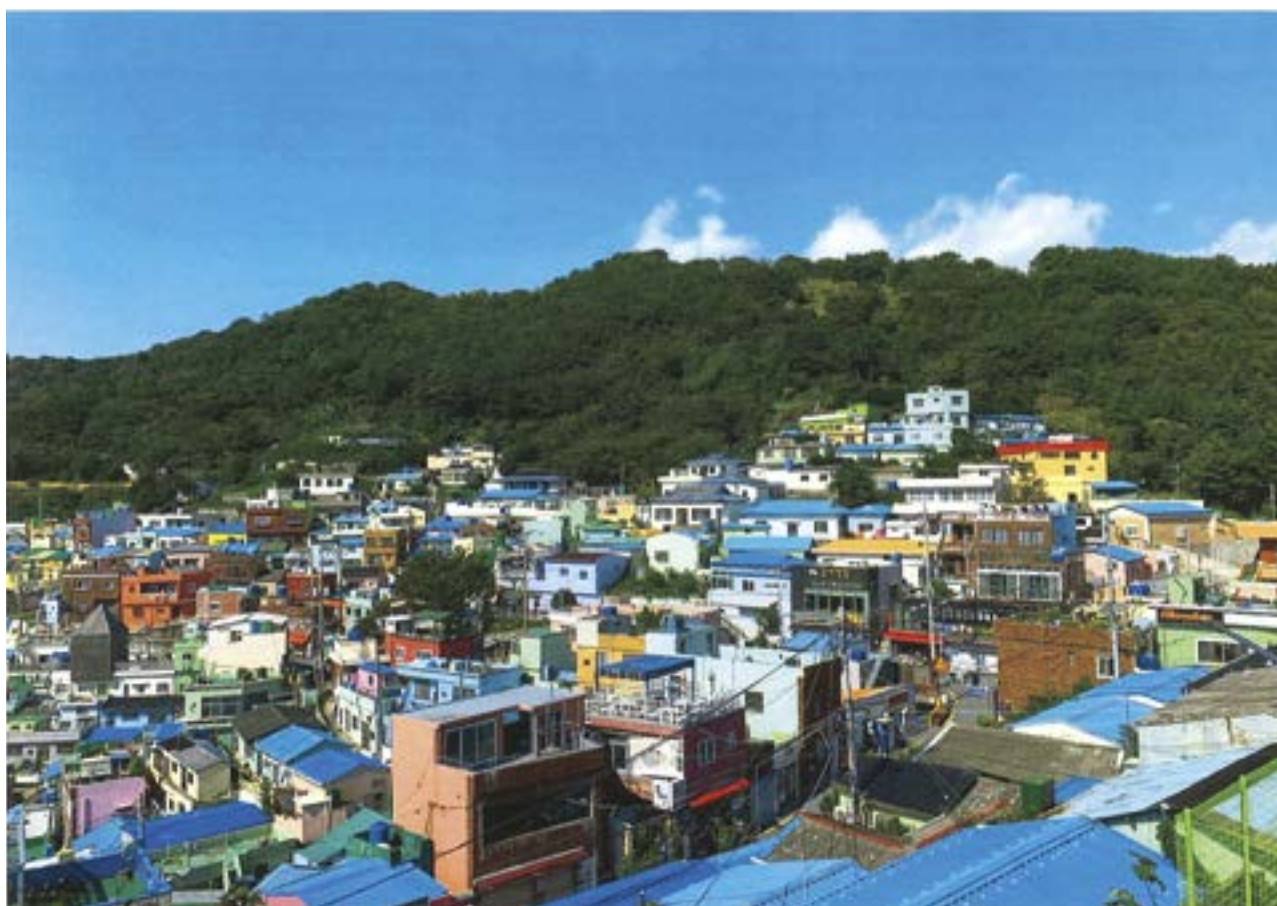


会 報

2022.7 No. 38



プサンの甘川文化村（韓国・釜山）

一般社団法人 新潟電設業協会

目 次

●令和4年度 第51期定時総会関係	
1 議案の審議と決議の状況	1
2 会長の挨拶	2
3 懇親会・祝辞（要旨）	3
4 総会講演会	5
5 令和3年度事業報告	7
1) 総括報告	
2) 理事会などの開催報告	
3) 委員会事業報告	
4) 栄典・表彰関係	
6 令和4年度事業計画	18
●令和4年度 役員、委員会、会員、賛助会員の紹介	
1 役員名簿	22
2 委員会名簿	23
3 正会員名簿	24
4 賛助会員名簿	29
●会員寄稿 旅日記「2018年8月 小笠原」	31
●事務局だより	
会員の動き	34
編集後記	

【表紙の写真：プサンの甘川文化村（韓国・釜山）】

釜山は山に囲まれた港町なので、山の斜面に多くの家が建てられています。このような山の斜面にある路地集落の一つが「甘川（カムチョン）文化村」で、まるでおとぎ話のようにカラフルな家々が斜面にびっしりと連なる景色が見られ、韓国のマチュピチュとも呼ばれています。

もともとは、朝鮮戦争時に北朝鮮側から逃れて来た人々が、住む場所を求めて作った階段式の住居集落です。後に、この集落の風景に魅かれた芸術家たちがここにアートギャラリー等を作り始め、2009～2010年の「文化の街づくり」プロジェクトで村の保存と再生が進められ、観光地になりました。

（大越孝行氏（大進電業株）から写真をご提供いただきました）



一般社団法人新潟電設業協会 第51期定時総会

令和4年5月12日、新潟電設業協会は第51期定時総会を新潟東映ホテルにおいて開催し、上程した議案の全てが承認されました。

総会終了後、新潟県土木部監理課建設業室長の逸見和樹様より「県内建設産業の現状と県の施策について」と題して講演をいただき、県内建設産業の現状や今後の重点課題、令和3年3月に新潟県土木部で作成した「第四次・新潟県建設産業活性化プラン」等についてご説明をいただきました。

その後、新潟県の金井産業労働部長や関係部局の幹部の方々、県議会の先生方、日頃よりお世話になっている関連団体の方々などのご来賓をお招きして懇親会を開催しました。

以下に概要をご報告します。

1 議案の審議と決議の状況

定刻に至り、本山総務委員長が「正会員総数69名に対して61名（うち委任状出席・表決権行使29名）の出席者があり総会は有効に成立している。」と定足数要件について報告した。続いて荻莊賢一会長が議長席に着き、議事録署名人に梅澤勝志氏と金田政明氏を指名して審議に入った。

最初に、第1号議案・令和3年度会務報告について事務局より議案書に基づいて報告を行い、続いて、第2号議案・令和3年度収支決算承認の件が諮られ、近藤一彦監事が「事業報告書、計算書類及びその付属明細書は適正と認められる。」と監査結果を報告し、原案のとおり承認、第3号議案・令和4年度事業計画及び収支予算承認の件についても原案のとおり承認された。最後に第4号議案・役員選任の件として、各地区から推薦された「役員候補者名簿」諮り異議なく承認された。

その後、別室で新役員による互選理事会が行われ、荻莊会長、二瓶副会長、大島副会長の再任、若本専務理事の新任が決定し総会の場で報告し、以上をもって定時総会を閉会した。

2 会長の挨拶

一般社団法人新潟電設業協会 会長 荻莊 賢一

本日は大変ご多用のところ、新潟電設業協会の第51期定時総会にご出席をいただき、お礼申し上げます。

一昨年より続いている新型コロナウイルス感染症は、現在第6波のピークは過ぎたものの毎日の感染者数は高止まりの状況にある中、2年連続して規模を縮小した形での総会開催、また講演会や懇親会は中止としていましたものを今年は、通常の形での開催でご案内したところ多くの方からご出席いただき感謝いたしております。



昨年度は視察研修旅行や新春賀詞交歓会など三密や会食を伴う事業は実施できませんでしたが、県との意見交換会、人材育成に係る研修会や北陸営繕研修会、発注機関への要望活動など、できる範囲で事業実施に努めてまいりました。

今年度も、親睦活動につきましては新型コロナウイルス感染症の感染者の数次第といった面がありますが、そのほかの事業及び活動につきましては、感染対策を徹底しながら、しっかりと実施して参りたいと思いますので、引き続き皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、今回は令和3年度の会務報告と収支決算、令和4年度の事業計画と収支予算、役員選任について、ご審議いただくこととしておりますので、よろしくをお願いいたします。

さて、廻りを見渡すと暗い憂鬱なニュースが多く事業の推進においても障害が懸念される事案もいくつもありますが、協会として会員の皆様にも少しでも有益となる情報を提供してまいりたいと思っておるところであります。

その一つとしてご存知の通り新潟県はSDGs推進建設企業の登録制度を行っております。第1回の締切分として協会員12社が登録を済ませております。今月2日から7月29日までの間、第2回目の募集を行っております。是非会員の皆様よりも登録を検討して頂き其々の企業の優位性を高めて頂きたいと考えております。

協会としましては、課題はたくさんありますが、会員皆様のご協力を得ながら対応していきたいと考えております。そのためにも、行政機関の指導や関連団体とも連携しながら、地域に根ざした「技術と経営に優れた企業づくり」に努めてまいります。

また、本年度の協会活動におきましても、会員の皆様から積極的にご参加、ご協力を頂きながら、少しでも前進できるよう祈念いたしまして、総会開催の挨拶とさせていただきます。

3 懇親会・祝辞(要旨)

新潟県産業労働部長 金井 健一 様

ただ今ご紹介にあずかりました新潟県産業労働部長の金井と申します。

一般社団法人新潟電設業協会の第51期定時総会が盛会のうちに終わりましたことを心からお喜び申し上げます。貴協会の皆様方には日頃より電気設備の設置や保守点検等による県民の快適かつ安全な暮らしの確保、技術者の育成や企業活動を通じた県内経済の発展にご尽力いただき心から感謝を申し上げます。また、県と締結している災害時の応援業務に関する協定に基づき平成19年の東日本大震災を始めこれまで電気設備の災害復旧等にもご尽力いただき重ねて感謝を申し上げます。



さて、昨年は新型コロナウイルス感染症が世界を覆い本県においても生活、経済全般にわたって甚大な影響を及ぼした1年となりました。こうした状況下において県では新型コロナウイルスの感染防止対策や医療提供体制の整備とともに社会経済の維持再生に向けて企業の継続や雇用の維持、新たな日常を支える基盤整備などの様々な取組を進めてきたところです。社会経済活動やライフスタイルに変化が見られるなかテレワークを行うためのサテライトオフィスの開設支援やワーケーションを行う方々等への働きかけを強める等、人と企業を呼び込む施策を積極的に進めており貴協会の果たす役割はますます大きくなっております。また、エネルギー分野においては国を挙げて2050年のカーボンニュートラルを目指すことが宣言されました。県においても地球温暖化の防止と県内産業の振興を図るため自家消費を目的とした再生可能エネルギー、発電設備、熱利用設備、蓄電池設備等を導入する事業者を補助する事業等を行っているところでございます。再生可能エネルギー、地産エネルギーの推進にあたっては、貴協会のご協力が大切になってくるものと考えております。今後も本県の様々な地域支援を活用した再生可能エネルギーの導入推進に向けた環境整備に取り組むとともに第4次新潟県建設産業活性化プランによる持続可能な社会づくりに貢献する建設産業を目指し経営基盤の安定化、将来を担う人材の確保、ICT化等を積極的に推進して参ります。皆様方には引き続き新潟県政の推進により一層のご理解ご協力を頂きますよう切にお願い申し上げます。

結びに、新潟電設業協会の益々のご発展と本日ご出席の皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

顧問・新潟県議会議員
星野 伊佐夫 様

定期総会の開催おめでとうございます。

日頃、私と議長の佐藤純さんにおきましては、皆様から色々な面でお世話になり、ご指導いただき感謝申し上げます。

今日たまたま知事選挙告示ということで29日に向けてスタートを切ったということでもあります。1対1の選挙は票が開かない。皆さんからもう圧勝でしょうという言葉をよく言われるけど、大丈夫だと行かないのは保守系支持者の皆さん、革新系の支持者の皆さんは雨が降ってもやりが降っても行ってくれる。ここで差が出るので今回は知事の事務所の皆さんを中心に小野幹事長を始めとする担当者の皆さんが頑張っています。御社におきましては、朝礼等を利用して応援をよろしくお願い申し上げたいと思います。

そして7月にご案内のとおり参議院議員選挙がございます。長い間、新潟県は定員が2名だったので与野党が1議席ずつ取ってきた。定員が1名になり、それで今ご存じのようになっています。小林一大は非常にいい人ですので、お願いばかりで申し訳ないですけど、是非皆様から応援お願いします。

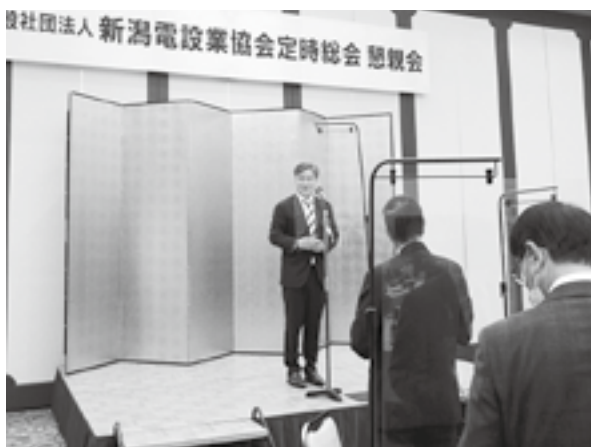
今ほど金井部長のご挨拶にありましたけど皆様が団体として発展、そして、大変ご苦勞様ですが会長、役員の皆様を中心に更に団結されて県政発展のためにご尽力いただきたいと思います。

簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。おめでとうございます。



乾杯ご挨拶

顧問・新潟県議会議員 佐藤 純 様



懇親会

4 総会講演会

演題「県内建設産業の現状と県の施策について」

講師：新潟県土木部監理課

建設業室長 逸見 和樹 様

県内建設産業の現状や今後の重点課題、令和3年3月に新潟県土木部で作成した「第四次・新潟県建設産業活性化プラン」等についてご説明をいただきました。

ご説明の概要は、以下のとおりです。



1) 県内建設業の現状と課題

◆ 県内建設産業の現状

- ・ 新潟県の建設業の平均利益率は、全国の建設業平均を若干下回り5.2%。
- ・ 県内建設業者の年齢構成比では、全国平均より55歳以上が多く、29歳以下が低く、高齢化が進み若手人材不足の傾向が見られる。
- ・ 完全週休2日制が望ましいという企業が多いが、実際は4週6休の企業が多い。
- ・ 県内労働者1人の平均年間労働時間は、建設業1,990時間、全産業1,708時間で建設業は全産業の1.16倍。

◆ 課題

- ・ 利益率アップのため経営基盤の安定化。
- ・ 若者の就業者を増やすため、建設業のイメージアップ、将来を担う人材確保。
- ・ 労働時間削減のため、ICT化の推進。

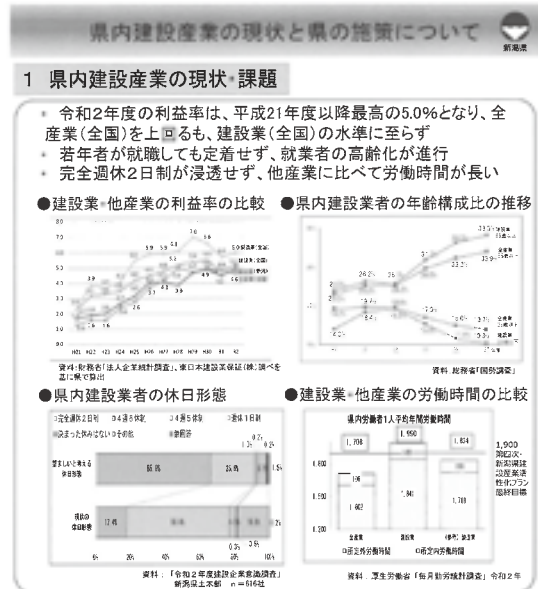
2) 第四次・新潟県建設産業活性化プラン

県内建設産業の振興を図るため、平成18年に「建設産業活性化プラン」を策定。

第三次プランの評価会議の提言や建設企業意識調査結果等を踏まえ、令和3年3月に策定。

「第四次・新潟県建設産業活性化プラン」は、持続可能な社会づくりに貢献する建設産業を目指すことを目標とし、3つの柱の下、7つの施策を展開し、併せてSDGs達成に向けた取組を推進。

3つの柱と主な施策は次のとおり。



① 経営基盤の強化

- ・ 低入札対策の推進

適正な最低制限価格の設定により、建設企業の利益を確保し、低価格受注で生じる工事事質の低下等の問題を防止。

- ・ 県内企業への優先発注

県内企業の受注機会確保の観点から地域要件を設定し優先的に発注。

- ・ 地域保全型工事の安定発注

災害対応や除雪など地域の安全・安心確保に貢献する地域貢献地元企業に地域保全型工事を発注。

② 人材の確保・育成

- ・ 人材確保・育成の推進

「新潟県建設産業マンパワーアップ総合支援事業」により、建設産業関係団体が実施する人材確保対策や技術力向上のための人材育成等を支援。

- ・ 労働環境改善の促進

企業の週休2日に向けた取組支援や、ワークライフバランスを進める企業を評価することで、労働環境の改善を促進。

③ 生産性の向上

- ・ ICT活用工事等の普及推進

生産性向上を図るためICT活用工事を支援。

また、建設産業では、生産部門（現場）におけるICT活用工事の普及促進に加え、新たにバックオフィス部門でのDXを推進するため総合支援事業を創設。

◆ SDGs達成に向けた取組の推進

- ・ 新潟県SDGs推進建設企業登録制度の創設

第1回登録は、令和4年2月14日付けで144社が登録。

第2回の登録を令和4年5月2日から募集を開始しており現在受付中。（7月29日まで）

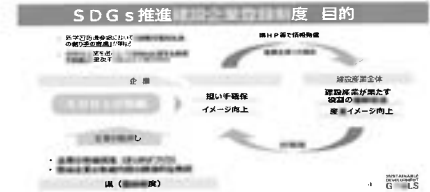


実施項目	実施	進捗率	担当
1 経営の安定化	県内発注の推進	65.0%	建設部
2 発注環境の向上	経営課題の解決支援	65.0%	建設部
3 人材の確保・育成	人材の確保・育成	65.0%	建設部
4 労働環境の改善	労働環境の改善	65.0%	建設部
5 ICT等の活用促進	ICT等の活用促進	65.0%	建設部
6 SDGs達成に向けた取組の推進	SDGs達成に向けた取組の推進	65.0%	建設部
7 総合支援事業の創設	総合支援事業の創設	65.0%	建設部



◆ SDGs達成に向けた取組の推進

- 新潟県SDGs推進建設企業登録制度の創設(R3.9.22公表)



【対象】
県内に主たる営業所を有する建設業者・建設関連業者※のうち、それぞれの許可・登録を受けている者
※ 建設コンサルタント、測量業、地質調査業、補償コンサルタント

【登録要件】
① 環境・社会・経済の3側面それぞれのSDGs達成に向けた取組の実施・予定、指標の設定(今後新たに行う取組を含む)
② SDGs達成に向けた取組の自社ホームページ等での公表

【登録メリット】
① 県ホームページの掲載による取組のPR
② 登録マークの使用可
③ 登録式における登録証の交付

【登録有効期間】
3年

【第1回登録の概要】
令和4年2月14日付け 144社登録(建設業125社、建設関連業19社)
※同日に登録式を開催し、県ホームページで公表

【4年度の取組(予定)】
・ 第2回及び第3回の登録(令和4年5月2日から第2回募集開始)
・ 登録対象となる業種の拡大
⇒ 「製造業であって、かつ主として建設資材を製造している県内の者」
・ 「SDGsにいがた」※と連携したホームページ設定やセミナー等の開催
・ 特に優れた取組に対する表彰制度の検討
※ R24月発定 産業学舎連携プラットフォーム(事務局:新潟日報、推進メンバーに県も参加)

5 令和3年度事業報告 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

1) 総括報告

I 調査研究、資料収集に関する事業

電設業の「技術力向上」や「経営の合理化」などに関する以下の活動を行った。

1 電設業の技術力向上、新技術や資機材等に関する活動

技術研修会を開催するとともに、行政や他団体が主催する講習会を会員へ周知し、行政からの支援事業についても情報提供を行った。

施工管理や生産性向上に向けた技術的課題の整理と対応について検討・協議し、営繕課との意見交換会の提出議題の取りまとめを行った。

また、他団体の主催する技術講習会への参加により、新技術や資機材等に関する情報・資料収集を行い会員への情報提供を行った。

2 経営の合理化に関する活動

国の働き方改革の取組事例や持続可能な事業環境の確保に関する研修会を開催するとともに、行政が主催する経営力強化に資するセミナーへ受講を呼びかけたほか、行政の経営支援策について情報提供を行った。

建産連として「雇用・受注動向」、「休日制度・賃金形態」の実態を調査し、また統計情報を基に電設業経営に資するよう会員に情報提供した。

電設業界の経営状況と受注環境から直面する課題の整理、検討、協議を行い、県土木部への要望や意見交換議題の取りまとめを行った。

3 工事の安全確保、周辺環境保全に関する活動

国や新潟県、建災防新潟県支部など関係機関と連携を図りながら、工事現場の労働安全衛生対策、アスベスト対策、不法投棄対策等に関する活動を行った。

II 官公庁その他関係機関に対する要望や意見交換会に関する事業

1 行政機関に対する提言、要望等の活動

県の施策等について提言を行うとともに、県・市町村の行政機関に対する要望活動を行った。

1) 県内市町村に対する要望活動

2) 新潟県土木部に対する要望活動

3) 県首脳部に対する要望活動

2 発注機関との意見交換会の開催

国や県の工事発注機関と意見交換会を開催し、入札契約制度、工事施工管理の課題のほか、電設業界を取り巻く実態などを説明しながら、改善や支援を求めた。意見交換会の内容、結果についてはブロック会議等で会員に説明するなど、情報の共有化を図った。

1) 新潟県営繕課との意見交換会の開催

2) 新潟県土木部との意見交換会の開催

3) 北陸地方整備局と設備2団体北陸支部の意見交換会

III 研修会・講習会に関する事業

電気工事の「技術・技能の向上」及び電気工事業の「経営合理化を図る」ため、研修会・講習会を開催した。また、関係団体が主催する講習会・研修会なども会員に周知し、CPD単位が取得できるよう配慮した。

- 1 技術の維持・向上のための研修会の開催
- 2 経営改善や経営合理化に資する研修会等の開催
- 3 行政や関係団体が開催する研修会・講習会・セミナーの活用

IV 会員との親睦活動、地域貢献活動に関する事項

- 1 ブロック会議の開催（上・中・下越の3会場で開催）
- 2 会員との親睦活動
 - 1) 第21回ゴルフ大会の開催
 - 2) 会報、ミニ会報の発行
- 3 地域貢献活動

地域に根ざした企業（集団）として、県内2地域で地域貢献活動を実施

- 1) 下越地区 「鳥屋野潟スポーツ公園駐車場」照明灯清掃及びゴミ拾い
- 2) 上越地区 「大潟水と森公園」照明器具点検清掃

V その他協会運営に関する事項

- 1 行政機関や関連団体との連携を深め、情報の収集と発信に努めた。
- 2 委員会事業や協会事務の運営を効率的に進め、公正かつ適正に行うよう努めた。
- 3 会員とタイムリーな情報の共有化を図るため、会報、ミニ会報の発行、サイボウズ、メールなどを利用したペーパーレスな手段による情報提供に努めた。
- 4 新潟県と締結している「災害時の応援業務に関する協定」に関して、連絡担当者、緊急連絡網や装備品保有状況等を点検・確認して県担当課へ報告するなど、更新作業を行った。また、新潟県からの応援要請に対し、会員企業の出動要請を行った。
- 5 行政が主催した「阿賀野川・早出川総合水防演習」に参加し、関係機関との連携確認や初災時の活動演習をとおして体制強化に取り組んだ。

2) 理事会などの開催報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

理事会名	開催日	場 所	議 題
第1回 理事会	R3.4.21	新潟 東映ホテル	【承認・協議・報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・第50期定時総会付議事項について ・総会当日のスケジュールについて ・その他提案事項 【情報提供その他】 <ul style="list-style-type: none"> ・協会行事など ・第四次・新潟県建設産業活性化プラン ・新潟県建設生産システム合理化状況等 実態調査報告 ・その他
第50期 定時総会	R3.5.13	白山ビル 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号議案 令和2年度会務報告の件 ・第2号議案 令和2年度収支決算承認の件 ・第3号議案 令和3年度事業計画及び収支予算承認の件 ・第4号議案 その他
第2回 理事会	H3.8.31	新潟 東映ホテル	【協議・報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・定款第22条第5項に基づく職務執行状況報告 ・主要事業実施報告 ・今後の主要事業の進め方について ・退会について ・その他 【情報提供その他事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・優良施工者知事表彰の協会推薦について ・その他
第3回 理事会	R3.12.8	新潟 東映ホテル	【協議・報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・定款第22条第5項に基づく職務執行状況報告 ・主要事業実施報告 ・今後の事業の進め方について ・令和4年度事業の策定方針について ・次期役員候補者選定スケジュールについて ・その他 【情報提供その他事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革「フォローアップ調査」結果概要について ・その他情報提供
第4回 理事会	R4.3.15	新潟 東映ホテル	【承認・協議・報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・定款第22条第5項に基づく職務執行状況報告 ・主要事業実施報告 ・各委員会報告 ・令和4年度の年会費（案）について ・令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・第51期定時総会の招集について ・次期役員候補者地区推薦状況について ・その他 【情報提供その他】 <ul style="list-style-type: none"> ・県道の道路照明LED化に対するECOS事業導入検討について ・公共工事設計労務単価ほか ・SDGsの具体的な取組や進め方等について

3) 委員会事業報告

令和3年度 各委員会事業実施状況

	総務委員会	経営企画委員会	技術委員会	法人・事務局
4月				<ul style="list-style-type: none"> ❖4/16 令和2年度監査 ❖4/21 第1回理事会 ❖4/23 日電協Web理事会
5月	<ul style="list-style-type: none"> ❖5/13 第50期定時総会 (白山ビル) ❖5/30 阿賀野川・早出川 総合水防演習(参加) 			<ul style="list-style-type: none"> ❖5/12 日電協定時総会 ❖5/13 第50期定時総会
6月	❖6/17 第21回ゴルフ大会 (長岡CC)	❖6/23 北陸営繕研修会 (新空衛共催)		❖6/14 建産連定時総会
7月	❖会報No37号発行	❖発注機関への要望活動 (電気・設備3団体)	❖7/26 県営繕課と設備 2団体の意見交換会 (新空衛共催)	❖7/21 建設業労働災害 防止大会(建災防)
8月		❖8/26 新入社員研修会 「初めて学ぶ建設業法」	❖8/26 技術研修会① 「新人教育－電気設備」	<ul style="list-style-type: none"> ❖ミニ会報発行 ❖8/31 第2回理事会
9月	<ul style="list-style-type: none"> ❖9/4 下越地区 ボランティア活動 ❖9/29 上越地区 ボランティア活動 			❖9/15 日電協Web理事会
10月				❖10/14 日電協臨時総会
11月	❖11/25～26 ブロック会議	❖11/15 県土木部との意 見交換会	❖11/9 北陸地整と設備 2団体北陸支部の意見 交換会(金沢)	
12月			❖12/9 技術研修会② 「現場代理人業務」	<ul style="list-style-type: none"> ❖12/8 第3回理事会 ❖12/22 県予算編成要望 書提出(建産連)
1月				<ul style="list-style-type: none"> ❖1/11 工始祭(建産連) ❖1/12 三役官庁挨拶回り
2月				❖ミニ会報発行
3月				<ul style="list-style-type: none"> ❖3/8 県産連理事会 ❖3/15 第4回理事会

総務委員会

● 第21回ゴルフ大会

開催日：令和3年6月17日(木)
会場：長岡カントリー倶楽部
参加者：23名

優勝 中川 実 氏 (三浦電機(株))
準優勝 腰越伸治 氏 (萬代電業(株))
第三位 福森賢治 氏 (パナソニック(株))
ライフソリューションズ社)



● ブロック会議

- 上越地区…令和3年11月25日(木)
10:00 会場：上越サンプラザホテル
- 中越地区…令和3年11月25日(木)
14:00 会場：長岡新産管理センター
- 下越地区…令和3年11月26日(金)
10:00 会場：新潟テルサ

協会三役と各委員長が上・中・下越を訪問し、協会事業の実施状況や「新潟県建設産業活性化プラン」について説明後、協会への要望や地域の懸案事項などについて、意見交換を行いました。

出された意見などは、今後の協会運営に生かしていきます。



(中越：長岡新産管理センター)



(下越：新潟テルサ)

● ボランティア活動 < 2地区の地域貢献活動内容 >

【下越地区】

日 時：令和3年9月4日(土)
午前7時～（1時間程度）
場 所：鳥屋野潟スポーツ公園駐車場
活動内容：公園駐車場の照明灯清掃及び
ゴミ拾い
参加者：51名



【上越地区】

日 時：令和3年9月29日(水)
午前9時～（1時間程度）
場 所：大潟水と森公園
活動内容：公園内の照明器具清掃点検
参加者：11名



新型コロナウイルスの感染拡大により、長岡花火大会が中止となったため、中越地区のボランティア活動は実施できませんでした。

このため、令和3年度は上・下越の2地区で地域貢献活動を実施しました。

2地区とも、ほとんどの会員企業が参加され、団結力を示していただきました。

経営企画委員会

● 北陸営繕研修会【CPD対応】（新空衛共催）

開催日：令和3年6月23日(水)

会場：新潟テルサ

参加者：14名（新空衛9名）

講師：①北陸地方整備局建政部

建設業適正契約推進官

松原真一 様

②北陸地方整備局営繕部

技術・評価課長 伊草伸雄 様

内容：①建設業における最近の話題

建設業の現状から働き方改革の促進、持続可能な事業環境の確保など、盛りだくさんの内容について説明していただきました。

②営繕工事における最近の話題

建設業の働き方改革を踏まえ、具体的に国の営繕工事における様々な取組事例などについて説明していただきました。



● 発注機関への望書活動

7月に、設備関連3団体（電設業協会、電工組、新空衛）の各地区役員と担当委員が、市町村の発注部署を訪問し、要望活動を行いました。

①分離発注の推進と地元電気・管工事業者の育成について

②「働き方改革」及び「発注関係事務の運用に関する指針」の取組について

③クリーンエネルギー及び省エネ対策技術の活用について



● 県土木部との意見交換会

開催日：令和3年11月15日(月)

会 場：新潟県自治会館

新潟県土木部出席者：

技 監 棚橋 元 様

土木部参事（技術管理課長）

斎藤龍夫 様

監理課建設業室長 塩浦豪人 様

営繕課長 石塚 元 様

営繕課参事 岩渕幸栄 様

協会出席者：三役、各委員長他7名（計10名）



協会提出議題：

- ①特例監理技術者の配置要件の緩和について
- ②現場代理人の兼任の拡充について
- ③少子化対策、担い手確保について
- ④週休2日促進工事の推進について

技 術 委 員 会

● 県営繕課との意見交換会（新空衛共催）

開催日：令和3年7月26日(月)

会 場：新潟県自治会館

新潟県土木部営繕課出席者：

参事（設備・環境担当） 岩淵幸栄 様

建築調整員（機械設備） 木村陽一 様

建築調整員（電気設備） 水本潤一 様

協会出席者：技術委員長、技術委員他7名
（計8名）

営繕課から提供資料を説明された後、当協会からの6提出議題と新空衛8提出議題について、意見交換を行いました。



● 新入社員研修会・第1回技術講習会

開催日：令和3年8月26日(木)

会 場：燕三条地場産業振興センター

参加者：20名

第1部「初めて学ぶ建設業法」

（公財）建設業適正取引推進機構

事務局長

高芝利顕 様

第2部「新人教育－電気設備」

住友電設㈱技術本部主管 下條信幸 様



● 北陸地方整備局と設備2団体（北陸支部）の意見交換会

開催日：令和3年11月9日(火)

会 場：ホテル日航金沢

北陸地方整備局出席者：

営繕部 平田営繕部長、他4名 様

建政部 松原建設業適正契約推進官 様

企画部 北出技術管理課長補佐 様

日電協出席者：矢野支部長他

協会出席者：荻荘会長、他1名

北陸地整から情報提供を説明された後、日電協・日空衛からの8提出議題と北陸地整3提出議題について、意見交換を行いました。



● 第2回技術講習会【CPD対応】

「現場代理人業務」研修

開催日：令和3年12月9日(木)

会場：新潟テルサ

参加者：34名

講師：住友電設(株)技術本部主管

下條信幸 様

内容：積算業務の基礎知識と

実務のポイント



世界の片隅まで、電気よ、届け。



大和電機産業株式会社

〒940-2045
新潟県長岡市西陵町221番地27
TEL 0258-47-4500 FAX 0258-47-4455
<http://www.daiwadnk.co.jp>



4) 栄典・表彰（協会推薦関係）

● 令和3年度「第55回建設業労働災害防止大会」新潟県支部安全表彰

表彰式：令和3年7月21日(水)

会 場：ANAクラウンプラザホテル新潟

「個人功労賞」

被表彰者：岩崎 靖雄 氏

(株東光クリエート)

「優良職長賞」

被表彰者：齊藤 篤 氏

(株荻荘電機)

庄山 徹 氏

(株東光クリエート)



(株荻荘電機 齊藤 篤 氏

● 令和3年度優秀施工者国土交通大臣顕彰【10月1日(金)】

被表彰者：五十田 規 氏 (星野電気株)

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、顕彰式は中止となりました。

新潟県関連では14名の方が受賞されました。

● 令和3年度優秀施工者新潟県知事表彰

表彰式：令和3年11月9日(火)

会 場：新潟ユニゾンプラザ

被表彰者：池田 信一 氏 (大島電気株)

古澤 賢一 氏 (株東光クリエート)



大島電気株 池田 信一 氏



(株東光クリエート 古澤 賢一 氏

6 令和4年度事業計画

建設業界では、政府の防災・減災、国土強靱化対策や高度経済成長期に整備されたインフラのリニューアル事業、好調な民間投資等による建設需要の拡大が期待される中で、今後10年間は特に技能労働者の大量離職が見込まれ、技術者・技能者の高齢化や若年入職者の減少と相まって、現場を支える人材の不足が一層深刻な問題となっています。

また、全産業をあげて、国内の生産年齢人口の減少を前に「働き方改革」の推進や「外国人の活用」への検討が急速に進められていますが、建設業界が今後とも主要産業として継続するためには、これらの動向に即応した取組が求められ、電気設備工事業界においてもその魅力の訴求や将来にわたり産業を支える担い手確保への活動が必要不可欠となっています。

このような背景の下、国民生活を支えるライフラインを担う電設業界は、近年多発する自然災害に対する安全対策やサポート体制の充実を図りつつ、電力供給事情の変化や節電ニーズに的確に対応し、現場で役立つ電設技術を提供するとともに、中長期的課題である低炭素社会の実現に向け、省エネルギー対策の強化や再生可能エネルギーの活用に積極的な取組を進めていくことが期待されています。

県内では、施工時期の平準化や適正な工期設定、設計労務単価の10年連続引き上げなど、受注環境は着実に改善されてきているものの、県内の人口減少率が高く、県内全般に担い手不足が続いており、建設業における喫緊の課題は担い手確保であります。企業のSDGsへの取組は、社会貢献による企業イメージの向上や入職希望者の増加、職場の労働意欲の向上など、魅力ある職場環境づくりと担い手確保・育成が期待されます。

また、2年後に適用される建設業の時間外労働の上限規制が迫る中、長時間労働の是正や週休2日の定着など「労働環境の改善」は急務となっており、行政が進める「週休2日促進工事」に取り組みながら、電設業界が若者に選択され「魅力ある産業」となるよう、「働き方改革」と「生産性向上」をより一層推進する必要があります。

新潟電設業協会は、このような社会・経済情勢の大きな変化を踏まえ、今年度も電気工事に関する諸課題について調査研究しながら、会員と連携して地域に根ざした「技術と経営に優れた企業づくり」を鋭意進めていくこととします。

Ⅰ 調査研究、資料収集に関する事業

1. 電設業の技術力向上、新技術や資機材等に関する活動

- 1) 行政からの技術情報、支援事業などについて情報収集し、事業の活用や対応について調査研究を行うとともに、会員へ情報提供を行う。
- 2) 電設工業展で紹介されている新製品や施工技術について情報収集し、その活用について調査研究を行う。
- 3) メーカー工場や研究施設・電力施設などを視察し、各分野の先端技術や研究などについて研修し、知見向上を図る。
- 4) 他団体の主催する技術講習会、賛助会員各社との懇談会などから、新技術・資機材に関する情報・資料収集を行い、会員へ情報提供を行う。

2. 経営の合理化に関する活動

- 1) 行政からの経営情報、支援事業について、情報収集と調査研究を行い、会員企業の経営力強化に資する講習会を周知する。また、公共工事に関しては、入札契約制度、労務費調査などの情報について対応の検討を行うとともに、会員に周知する。
- 2) 建設業経営の最新の各種統計資料を収集・分析し、会員各社の経営改善に資する活動を行う。また、新潟県建設産業団体連合会とともに、会員企業の「雇用・受注状況」について実態調査を行い、直近の課題を明らかにする。
- 3) 北陸地方整備局が主催する会議に参加し、最新の情報や先進的な取組事例、支援施策などについて資料収集を行い、会員に情報提供を行う。
- 4) 人材育成に関しては、研修会毎に講習内容や受講者とのマッチングについて検証し、効果的な人材育成や研修会の充実に努める。
- 5) 賛助会員懇談会を開催し、電設業に関連する業況などの共通認識を深め、その内容について会員企業に周知する。
- 6) 企業の社会的責任（CSR）の確認、建設業の適正取引（コンプライアンス）等の意識の醸成を図るため、情報収集と情報提供の活動を行う。

3. 工事の安全確保、周辺環境保全に関する活動

- 1) 新潟労働局など行政機関や建災防新潟県支部と連携し、現場における健康対策や事故の発生状況、安全対策などの情報収集に努め、会員企業に情報提供する。
- 2) 労働安全衛生法で義務づけられている特別教育は、建災防新潟県支部が実施する講習会情報を周知するなど、会員企業の労働災害防止を支援する。
- 3) 新潟県が主催するアスベスト対策や産業廃棄物不法投棄関連の会議などに参加し、公衆環境の維持・保全について情報収集を行い、会員への指導を徹底する。

II 官公庁その他関係機関に対する要望や意見交換会に関する事業

1. 関係機関に対する提言、要望等の活動

- 1) 行政機関から電気工事業に関する施策や制度に関して意見聴取や調査があった場合、会員企業の意見を聞きながら、適切な提言や回答を行う。
- 2) 新潟県や県内市町村の公共工事発注機関に対しては、分離発注の推進と地元業者育成、働き方改革と発注関係事務の運用に関する指針の取組、クリーンエネルギーや省エネ対策技術の活用などについて、要望活動や施策提言を行う。
- 3) 地域社会を支える建設産業としての役割を担うため、「安定的・持続的な公共投資の確保」のほか、「担い手確保に向けた環境整備」「施工時期の平準化」「品確法運用指針の徹底」など、建産連（構成員）として県首脳部に対する要望活動を行う。

2. 発注機関との意見交換会の開催

- 1) 各公共工事発注機関の事業執行方針や入札契約制度、工事の設計積算や施工管理、検査等について情報収集し、地域の会員との情報共有により課題や問題点を明らかにする。また、電設業界の経営状況と受注環境、担い手確保など、直面する課題の整理や検討を行う。
- 2) 上記に関して、課題整理した内容を提案要望事項として取り纏め、北陸地方整備局や新潟

県の公共工事発注機関や建設業指導監督部署と意見交換会を実施する。その結果については会員企業に周知するなど相互理解に努め、さらに改善などが必要な場合は提言や要望を継続する。

III 研修会・講習会に関する事業

1. 技術の維持・向上のため、次の研修会を開催する。また、技術力向上に資する新たな研修内容やWeb講習の実施について検討を進める。
 - 1) 第1回技術研修会「技術提案」
 - 2) 第2回技術研修会「新人教育－電気設備」
 - 3) 第3回技術研修会「現場代理人業務」
2. 経営改善や経営合理化に資するため、次の研修会等を開催する。
 - 1) 総会講演会
 - 2) 働き方改革関連法勉強会
 - 3) 新入社員研修会「初めて学ぶ建設業法」
 - 4) 新春講演会
3. 行政や関係団体が開催する研修会・講習会・セミナーなどを積極的に活用し、会員へ情報提供する。

IV 会員との親睦活動、地域貢献活動に関する事項

1. 上、中、下越地区においてブロック会議を開催し、協会運営や地域の状況について意見・情報交換を実施し、会員と協会の意思疎通を積極的に図る。
2. ゴルフ大会や視察研修旅行、新春賀詞交歓会を開催し、会員との親睦を図る。
3. 地域に根ざした企業（集団）として、上越地区、中越地区、下越地区の県内3地域で、公共施設の電気設備の清掃などの地域貢献活動を実施し、連帯感を醸成する。

V 適切な法人運営の対応

一般社団法人として法令に定められたガバナンス等を遵守し、法人の目的として定めた事業を多くの会員が参加して活発に活動する形態での協会運営を心がける。

VI その他協会運営に関する事項

1. 行政機関や関連団体との連携を深め、情報の収集と発信を強化する。
2. 委員会運営の充実を図り、公正かつ適正な事業活動を推進する。
3. 会員との情報の共有化を図るため、会報、ミニ会報を発行し、サイボウズ、メールなどを発信する。情報提供にあたっては、タイムリーでペーパーレスな手段に努める。
4. 新潟県と締結している「災害時の応援業務に関する協定」に基づき、毎年度、緊急連絡網や装備品保有状況等を調査し、新潟県への更新の報告を行って応援業務を担保するとともに、日頃から連携を強化する。

令和4年度 委員会等事業【実施・計画】一覧

	総務委員会	経営企画委員会	技術委員会	法人・事務局
4月				❖4/19 日電協理事会 ❖4/19 令和3年度監査 ❖4/21 第1回理事会
5月	❖5/12 第51期定時総会 (新潟東映ホテル)	❖5/12 総会講演会 「県内建設産業の現状と 県の施策について」		❖5/12 第51期定時総会 ❖5/13 日電協定時総会
6月	❖6/29 第22回ゴルフ大会 (長岡CC)	❖6/16 北陸営繕研修会 「働き方改革」 (新空衛共催)	❖6/1～3 電設工業展 (東京ビッグサイト) ❖6/28 技術提案研修会 「技術提案」	❖建産連定時総会 ❖ミニ会報発行
7月	◇会報No38号発行	◇発注機関への要望活動 (電気・設備3団体)	◇7/27 県営繕課と設備 2団体の意見交換会	◇7/21 建設業労働災害 防止大会(建産防)
8月	◇8/4 中越地区 ボランティア活動	◇8/23 新入社員研修会 「初めて学ぶ建設業法」	◇8/23 技術研修会② 「新人教育－電気設備」	◇8/30 第2回理事会 ◇ミニ会報発行
9月	◇9/3 下越地区 ボランティア活動 ◇9/下旬 上越地区 ボランティア活動			◇9/15 日電協理事会
10月	◇視察研修旅行			◇10/13 日電協会員大会 (浦安)
11月	◇ブロック会議	◇県土木部との意見交換会	◇北陸地方整備局と設備2 団体北陸支部の意見交換 会(富山)	◇ミニ会報発行
12月			◇技術研修会③ 「現場代理人業務」	◇第3回理事会 ◇県予算編成要望書提出 (建産連)
1月	◇新年賀詞交歓会	◇賛助会員懇談会 ◇新春講演会		◇工始祭(建産連) ◇三役官庁挨拶回り
2月				◇ミニ会報発行
3月				◇県産連理事会 ◇日電協理事会 ◇第4回理事会

凡例：❖実施済み ◇計画

令和4年度 役員、委員会、会員、賛助会員の紹介

1 役員名簿

(五十音順)

	役職	氏名	会社名	会社住所
1	会長	荻 莊 賢 一	(株) 荻 莊 電 機	新潟市江南区荻曾根2丁目1番7号
2	副会長	大 島 博	大 島 電 気 (株)	十日町市明石町25
3	副会長	二 瓶 雄 司	大 進 電 業 (株)	新発田市佐々木1895番9
4	理事	五十嵐 晃	(株) 八 重 電 業 社	新潟市秋葉区川口578番地26
5	理事	井 口 庄 蔵	長 岡 電 業 (株)	長岡市青島町2066-1
6	理事	梅 澤 勝 志	星 野 電 気 (株)	新潟市中央区紫竹山3丁目2番7号
7	理事	金 田 政 明	(株) 興 電 社	新潟市中央区本町通1番町167番地1
8	理事	近 藤 正 博	(株) 渡 辺 電 気 工 業 所	新潟市西区坂井東6-13-24
9	理事	坂 内 隆 徳	(株) 良 電 社	長岡市西神田町1-5-1
10	理事	高 橋 重 尚	(株) 高 橋 電 気	小千谷市土川1-19-32
11	理事	富 山 洋	富 山 電 気 (株)	南魚沼市宮464-1
12	理事	原 田 和 広	(株) 協 電 舎	燕市殿島2丁目10番1号
13	理事	伴 長 門	(株) 東 光 ク リ エ ー ト	上越市平成町570番地
14	理事	福 田 一 幸	(株) 西 脇 電 気 商 会	妙高市東陽町1-12
15	理事	星 邦 彦	(株) 電 友 舎	新潟市西区流通センター4-4-3
16	理事	村 山 恒 生	(株) 村 田 電 気 商 会	柏崎市扇町1-67
17	理事	本 山 秀 樹	大 和 電 建 (株)	上越市東城町2-2-2
18	理事	八 子 達 也	大 原 電 業 (株)	長岡市原町2丁目2番25号
19	専務理事	若 本 博	(一社) 新 潟 電 設 業 協 会	新潟市中央区白山浦1丁目614番地
20	監事	小 名 隆 一	三 浦 電 機 (株)	新潟市東区錦町1番18号
21	監事	近 藤 一 彦	(株) イ ー ト ラ ス ト	長岡市北陽1丁目53番54号

2 委 員 会 名 簿

(五十音順)

	役 職	氏 名	会 社 名	備 考
総務委員会	委 員 長	梅 澤 勝 志	星 野 電 気 (株)	
	副 委 員 長	伴 長 門	(株) 東 光 ク リ エ ー ト	
	委 員	井 口 庄 蔵	長 岡 電 業 (株)	
	〃	荻 莊 陽 一	(株) 荻 莊 電 機	
	〃	土 田 朗	(株) イ ー ト ラ ス ト	
	〃	土 田 正 樹	(株) 大 島 電 機	
	〃	福 田 一 幸	(株) 西 脇 電 気 商 会	
	〃	本 山 秀 樹	大 和 電 建 (株)	
経営企画委員会	委 員 長	八 子 達 也	大 原 電 業 (株)	
	副 委 員 長	大 越 孝 行	大 進 電 業 (株)	
	委 員	池 田 慶 一	本 間 電 機 工 業 (株)	
	〃	近 藤 正 博	(株) 渡 辺 電 気 工 業 所	
	〃	坂 内 隆 徳	(株) 良 電 社	
	〃	富 山 洋	富 山 電 気 (株)	
	〃	星 邦 彦	(株) 電 友 舎	
	〃	水 嶋 光 彦	(株) 水 嶋 電 気 工 事	
技術委員会	委 員 長	高 橋 重 尚	(株) 高 橋 電 気	
	副 委 員 長	金 田 政 明	(株) 興 電 社	
	委 員	近 藤 大 輔	(株) 近 藤 電 気 商 会	
	〃	関 聡	(株) ロ ー テ ッ ク	
	〃	高 橋 雄 大	共 成 電 氣 工 業 (株)	
	〃	早 川 一 仁	早 川 電 設 (株)	
	〃	村 山 恒 生	(株) 村 田 電 気 商 会	
	オブザーバー	小 名 隆 一	三 浦 電 機 (株)	

3 正 会 員 名 簿

【下越地区】

(五十音順)

	会 社 名	代 表 者	郵便番号	住 所	電 話	F A X
1	旭 電 工 (株)	齊 藤 源	958-0876	村上市塩町12-14	0254-53-4261	0254-53-2610
2	(株)今井電友舎	今 井 紀一郎	959-2015	阿賀野市北本町6-26	0250-62-2271	0250-62-4139
3	(株)応用電業社	小 林 直 樹	950-0947	新潟市中央区女池北1-14-2	025-283-2331	025-285-9752
4	(株)荻 莊 電 機	荻 莊 賢 一	950-0154	新潟市江南区荻曾根2-1-7	025-382-3116	025-382-7621
5	神 尾 電 気 (株)	神 尾 裕	950-0986	新潟市中央区神道寺南1-16-8	025-241-5180	025-241-5194
6	共 栄 電 気 (株)	斎 藤 賢	951-8068	新潟市中央区上大川前通9番町1271	025-228-7070	025-229-0662
7	久 住 電 気 (株)	久 住 健	950-0925	新潟市中央区弁天橋通2-6-26	025-286-3101	025-286-3104
8	(株)興 電 社	本 間 敏 夫	951-8067	新潟市中央区本町通1番町167-1	025-223-5141	025-223-5144
9	(株)近藤電気商会	近 藤 大 輔	950-0044	新潟市東区古湊町3-46	025-273-0381	025-271-8167
10	斎 藤 電 機 (株)	斎 藤 剛	956-0024	新潟市秋葉区山谷町1-14-15	0250-22-4021	0250-24-9168
11	(株)坂 電 工 業	坂 爪 裕 介	956-0017	新潟市秋葉区あおば通2-1-28	0250-23-1768	0250-24-9698
12	三 研 電 設 工 業 (株)	井 上 陽 一	950-0806	新潟市東区海老ヶ瀬509	025-273-0031	025-275-8001
13	秀 和 電 気 工 事 (株)	坂 内 洋 太 郎	950-0986	新潟市中央区神道寺南1-10-20	025-245-6431	025-245-6440
14	真 保 電 機 工 業 (株)	真 保 利 夫	950-0922	新潟市中央区山二ツ421-3	025-287-1191	025-287-0980
15	第 一 電 設 工 業 (株)	吉 田 徳 治	950-0911	新潟市中央区笹口3-15-1	025-241-1133	025-241-1216
16	大 進 電 業 (株)	二 瓶 雄 司	957-0082	新発田市佐々木1895-9	0254-21-5000	0254-27-8800
17	大 明 電 業 (株)	横 村 将 明	951-8133	新潟市中央区川岸町3-23	025-266-9501	025-266-7167

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
18	(株)電友舎	星 邦彦	950-2031	新潟市西区流通センター4-4-3	025-260-6161	025-260-0940
19	東新興業(株)	傳田忠直	950-0814	新潟市東区逢谷内3-533-1	025-271-0920	025-271-0965
20	(株)長谷川電気工業所	長谷川 雄一	959-3132	村上市坂町1760-1	0254-62-3161	0254-62-5518
21	峯栄電工(株)	小林 ヤスヨ	950-2032	新潟市西区の場流通2-1-6	025-268-1500	025-268-0191
22	星野電気(株)	梅澤 勝志	950-0914	新潟市中央区紫竹山3-2-7	025-247-6277	025-246-3037
23	(株)丸山電業社	丸山 正孝	959-2021	阿賀野市中央町1-8-43	0250-62-2024	0250-63-8824
24	三浦電機(株)	小名 幸雄	950-0062	新潟市東区錦町1-18	025-274-0381	025-274-0385
25	(株)民電社	栗谷川 春彦	951-8131	新潟市中央区白山浦2-71-6	025-267-1705	025-233-4366
26	(株)八重電業社	五十嵐 晃	956-0015	新潟市秋葉区川口578-26	0250-22-3131	0250-22-4731
27	友和工業(株)	野上 三雄	950-1136	新潟市江南区曾川甲45	025-280-6328	025-280-4305
28	(株)渡辺電気工業所	渡辺 和博	950-2041	新潟市西区坂井東6-13-24	025-268-2221	025-268-2225

【中越地区】

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	(株)イトラスト	酒井龍市	940-0871	長岡市北陽1-53-54	0258-21-2500	0258-21-2540
2	石崎防災電設(株)	石崎啓資	940-0044	長岡市住吉3-5-10	0258-35-3505	0258-35-3687
3	遠藤電機(株)	遠藤厚一	940-0024	長岡市西新町2-3-40	0258-36-4423	0258-32-4091
4	(株)大島電機	土田正樹	955-0861	三条市北新保2-4-37	0256-34-5000	0256-34-5099
5	大島電気(株)	大島博	948-0046	十日町市明石町25	025-757-2161	025-757-1179
6	大原電業(株)	大原興人	940-0013	長岡市原町2-2-25	0258-24-3600	0258-24-3777
7	共成電気工業(株)	高橋喜市	946-0043	魚沼市青島710	025-792-4325	025-792-7347
8	(株)協電舎	原田和広	959-1233	燕市殿島2-10-1	0256-63-2179	0256-64-4095
9	久保誠電気興業(株)	久保純誠	940-0871	長岡市北陽2-14-32	0258-24-5513	0258-24-7452
10	(株)研電舎	星野宗高	947-0004	小千谷市東栄3-1-20	0258-82-2203	0258-83-4674
11	小島電機(株)	小島浩一	940-0023	長岡市新町1-2-26	0258-35-1341	0258-37-1676
12	小島電設(株)	小島勉	949-6408	南魚沼市塩沢52-2	025-782-0228	025-782-1635
13	(株)三友電工舎	真水和也	949-5411	長岡市来迎寺甲2621-4	0258-92-2101	0258-92-6610
14	進和電設(株)	市川和行	946-0011	魚沼市小出島897-7	025-792-4471	025-792-4413
15	(株)高橋電気	高橋重尚	947-0031	小千谷市土川1-19-32	0258-82-2822	0258-82-2881
16	東洋電機工業(株)	皆川英生	946-0031	魚沼市原虫野385	025-792-2171	025-792-6095
17	富山電気(株)	富山洋	949-6775	南魚沼市宮464-1	025-774-2316	025-774-2993

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
18	長岡電業(株)	井口庄蔵	940-1145	長岡市青島町2066-1	0258-23-3500	0258-23-3505
19	(株)庭野電機商会	庭野信吉	948-0056	十日町市高田町6丁目630-2	025-752-2456	025-757-1522
20	早川電設(株)	早川一仁	940-0086	長岡市西千手1-11-32	0258-33-2171	0258-36-3696
21	本間電機工業(株)	本間隼人	955-0092	三条市須頃3-60	0256-33-0222	0256-35-3994
22	(株)村尾電気	村尾正明	948-0003	十日町市本町六の一丁目251-1	025-757-1525	025-757-1526
23	(株)良電社	坂内隆徳	940-0051	長岡市西神田町1-5-1	0258-35-7001	0258-37-2334
24	(株)ローテック	関 聡	949-6680	南魚沼市六日町2250	025-772-2054	025-773-2035

総合的な観点からつくられる **TOMII** 設備・組織、確かな製品。
CREATIVE MIND



株式会社富井工業所

〒950-0871 新潟市東区山木戸8丁目11番29号
TEL (025)274-4396 FAX (025)273-1172
URL <http://tomii.co.jp/>

主要生産品目

- 屋内外キュービクル式配電盤
- 自動制御盤
- 監視盤・分電盤



【上越地区】

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	(有)小野崎電気工業所	小野崎 敏 夫	949-0305	糸魚川市青海1126-5	025-562-2132	025-562-5504
2	(有)小島電気商会	小 嶋 靖 夫	949-2302	上越市中郷区藤沢1041-1	0255-74-2111	0255-74-2800
3	上 越 技 研 (株)	本 山 洋 一	942-0411	上越市安塚区安塚830	025-592-2890	025-592-2080
4	信 越 機 工 (株)	柏 川 英 樹	942-0013	上越市黒井575-1	025-543-4212	025-543-4724
5	新 電 気 (株)	大 野 功	945-1354	柏崎市佐藤池新田127-1	0257-23-1839	0257-23-1969
6	大 和 電 建 (株)	本 山 秀 樹	943-0225	上越市三和区野5849-26	025-530-8200	025-530-6300
7	(株)竹内電設	竹 内 一 公	945-1341	柏崎市茨目1-1-6	0257-22-4137	0257-23-9630
8	田 辺 工 業 (株)	四月朔日 義雄	942-0032	上越市福田20	025-545-6500	025-545-6501
9	(株)電 設	古 澤 巧	943-0173	上越市富岡2597-23	025-525-7687	025-525-7138
10	(株)東光クリエート	伴 長 門	943-0151	上越市平成町570	025-524-1418	025-524-1341
11	(株)西脇電気商会	西 脇 治 雄	944-0009	妙高市東陽町1-12	0255-72-5131	0255-72-1561
12	(株)藤 卷 電 業	藤 卷 道 隆	941-0064	糸魚川市上刈1-13-1	025-552-2020	025-552-7487
13	(株)松 沢 電 業	松 沢 純 一	941-0058	糸魚川市寺町3-9-28	025-552-1050	025-552-5655
14	丸 万 電 機 (株)	関 雅 生	945-0051	柏崎市東本町1-11-36	0257-22-3111	0257-24-5363
15	(株)水嶋電気工事	水 嶋 光 彦	942-0013	上越市黒井2598-24	025-544-0508	025-544-5041
16	(株)村田電気商会	小 池 広 祐	945-0044	柏崎市扇町1-67	0257-22-5215	0257-22-1593
17	(株)矢野電気工業所	矢 野 靖 史	949-3216	上越市柿崎区柿崎7259	025-536-2323	025-536-3082

4 賛助会員名簿

(五十音順)

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
1	岩崎電気(株) 信越営業所	所長 土井和哉	950-0913	新潟市中央区鏡1-2-1	025-244-9288	025-241-4511
2	コイト電工(株) 東北支店 新潟営業所	所長 関仁史	951-8052	新潟市中央区下大川前通 7ノ町2230 メゾンソレイユ1F	025-222-6085	025-222-0412
3	昭和電機産業(株) 新潟支店	電材第二営業部長 佐野昇	950-0916	新潟市中央区米山6-8-19	025-249-7711	025-249-7715
4	白勢エンジニアリング(株)	代表取締役 加藤和弘	950-0871	新潟市東区山木戸8-8-1	025-275-3071	025-275-3370
5	星和電機(株) 新潟営業所	所長 西尾文孝	950-0087	新潟市中央区東大通2-5-8 東大通野村ビル2F	025-243-2572	025-241-9137
6	大和電機産業(株)	代表取締役社長 小林幸夫	940-2045	長岡市西陵町221-27	0258-47-4500	0258-47-4455
7	(株)デンセン 長岡営業所	所長 阿部高明	940-2127	長岡市新産3-8-8	0258-47-4700	0258-47-4701
8	東芝電材マーケティング(株) 新潟支店	支店長 川原亨	950-0973	新潟市中央区上近江3-19-37	025-285-0511	025-285-0520
9	東芝ライテック(株) 新潟営業所	所長 鈴木将紀	950-0088	新潟市中央区万代3-1-1 メディアシップ9F	025-255-5112	025-255-5113
10	(株)富井工業所	代表取締役 富井貴之	950-0871	新潟市東区山木戸8-11-29	025-274-4396	025-273-1172
11	新潟ニッタン(株)	代表取締役 早川雄二	950-0973	新潟市中央区上近江2-5-10	025-283-2611	025-284-0119
12	能美防災(株)新潟支社	支社長 嶋宮浩栄	950-0088	新潟市中央区万代3-6-8	025-243-8121	025-243-8130
13	パナソニック(株) エレクトリックワークス社 新潟電材営業所	所長 福森賢治	950-2031	新潟市西区流通センター1-1-3	025-260-7711	025-260-7399
14	萬代電業(株)	代表取締役 石見睦	950-2188	新潟市西区流通センター2-2-1	025-260-4131	025-260-3772
15	(株)別川製作所 新潟営業所	所長 松下彰仁	950-0056	新潟市東区古川町10-21	025-257-9011	025-257-9021
16	ホーチキ(株)新潟支社	支社長 細田博行	950-0992	新潟市中央区上所上2-4-5	025-368-7035	025-368-7036
17	北越機電工業(株)	代表取締役社長 鈴木敬彦	950-2031	新潟市西区流通センター1-3-3	025-268-5133	025-260-1937

	会社名	代表者	郵便番号	住所	電話	FAX
18	(株)北陸電機商会 新潟支店	支店長 松原博之	950-0941	新潟市中央区女池8-2-3	025-285-5556	025-285-5277
19	丸新電機照明(株)	代表取締役 川上久賀	950-8651	新潟市中央区鑑西2-35-30	025-241-2381	025-241-2371
20	ミツワ電機(株) 新潟営業所	部長 林保弘	950-0150	新潟市江南区下早通柳田2-2-3	025-385-8700	025-385-8711
21	ヨコセAVシステム(株)	代表取締役社長 横瀬秀哉	950-0952	新潟市中央区親松82-6	025-282-4156	025-282-1811
22	(株)ヨシダ電機	代表取締役社長 有波敏博	955-0022	三条市上保内乙230	0256-38-8131	0256-38-8135

EYE IWASAKI

スタイリッシュでコンパクト

光害・グレアを抑え、屋外テニスコートに
最適な照明環境を!



角度可変機能

重耐塩構造

マルチ取付構造

屋外テニスコート専用設計

LEDiOC レディオック テニスター
TENNISTER

LEDiOC レディオック フラッド アヴァン
FLOOD AVANT

700クラス・400クラス・250クラス・150クラス



明るさ4タイプ×配光4タイプ

既設取付架台に対応

重耐塩構造

初期照度補正機能付き

軽量コンパクトでハイパワー!
一歩先行くLED投光器

岩崎電気株式会社 信越営業所
〒950-0913 新潟県新潟市中央区鑑1-2-1
TEL 025(244)9288 FAX 025(241)4511

www.iwasaki.co.jp

旅日記「2018年8月 小笠原」

三浦電機株式会社 小名 隆一

2018年8月 小笠原クルーズ

2018年8月27日(月)から31日(金)まで4泊5日の日程で、世界自然遺産“小笠原”へのクルーズツアーに参加した。

小笠原諸島は、東京から約1,000km南にある、30あまりの島々の総称で、2011年(平成23年)6月、屋久島、白神山地、知床に次ぐ、日本で4番目の世界自然遺産に登録された。

8月27日(月) 横浜港出航(最高気温33度、最低気温28度)

関内着15時30分、タクシーで大棧橋へ。到着後16時から受付。10階乗客から受け付けで、私は6階の616号室で最後の受け付け。5階はいないらしい。部屋は普通のツインルームの大きさで、定員は3名。トイレはバキューム式ウォシュレット。シャワールームは狭い。でも、今回はシングルユースなので快適に過ごせそう。

クルーズ客船「ぱしふいっく びいなす」は、総トン数26,594トン、全長183.4m、全幅25m、飛鳥Ⅱが50,142トンなのでけっこう小さい。乗客定員620名、乗組員204名で、今回のクルーズは何名乗船の説明は無かった。

18時過ぎにシャワーを済ませ、ドレスコードはカジュアルなので、長ズボンと半そでシャツで7階のメインダイニングへ。「1人だ」と指で示すと、34番6人掛けの丸テーブルへ案内される。以後、最後の日まで同じテーブルへ案内される。今日は和食で、晩酌は石川県の地酒「常きげん」(300ml辛口で美味しい)。お腹いっぱいになって部屋に帰り、家族にLINE。

8月28日(火) 洋上(最高気温30度、最低気温27度、水温29度)

13時30分、船長より、まもなく「鳥島」の横を通過とのアナウンスがあり、急いで8階へ。「鳥島」は活火山で、以前は気象庁の観測所があったが、現在は無人島。江戸時代「ジョン万次郎」が難破し、この島に漂着。約5ヶ月後、アメリカの捕鯨船に助けられアメリカに渡り、財を成し、何とか日本に帰り、その後、幕府の通訳になった。



16時45分、またアナウンスで、今度は「^{そうふがん}婦婦岩」の横を通過とのことで、8階へ行き、写真を撮った。この岩は、水深2千メートルの海底から立ち上がった火山で、その火口部分の残りである。高さ100メートル。

2つの台風が過ぎ、太平洋高気圧にすっぽり覆われ、海面が鏡のようで、切り立った岩の姿が海面に映っているのが見える。この日の夕食は洋食で、メインディッシュは国産牛のサーロインステーキ（また完食できず）。もちろん晩酌は赤ワイン。

8月29日(水) 父島上陸（最高気温30度、最低気温27度）

朝食に行くと、いつものメンバーで「おはようございます」の一言で終わり。通船の案内が急かすので、9時の通船に乗り上陸。日差しがきつい。まずは大神山神社に向かい、階段を上り始めるが、80段ほどで休憩。何度か休みながら神殿に到着、水で清めてから参拝。「49年ぶりに、また来ました」と報告。右手の展望台にやっとのことで上がり、二見湾に停泊中の「ばしふいっく びいなす」の写真を撮る。流れる汗を拭きながら、居合わせた女性に写真を頼み、撮ってもらう（逆光で残念）。暑い中、海岸通りまで下りてきて、木陰を探し休憩。



例えば、まだ19歳の冬、わずか701.14トンの東海大学丸二世で2月22日、寒さに震えながら竹芝棧橋を出航して3日後、ここ二見港に上陸。まず常夏の暖かさに心踊り、陸酔いしながら大神山神社の丘に登った。港を見下ろし、初めて見る、白い砂浜、エメラルドグリーンの海、ハイビスカス、ブーゲンビリア、ハワイから移住してきた日系の少女たちの記憶がよみがえった。もう一度来たいと思いつつ49年、「やっとな来たぞ！」と感動のあまり涙がこぼれた。

小笠原ビジターセンターへ行き、小笠原村の歴史のパネルを見ながら勉強する。島の歴史は決して明るいものではないが、現在は観光業で生きる島で、東京都小笠原村であるので、パトカーは警視庁・品川ナンバー。島の人口は約2,200人、そのうち80パーセントが移住者で、海の好きな若者が多く、平均年齢は40歳までいかない。島の気温は、夏場の最高気温が30度、冬場の最低気温が14度で過ごしやすい。子供の人口比率が高く、島には幼稚園から高等学校まである。

昼食場所を探して歩いたが、クローズがけっこうあり、「PAPA'S Island Resort "HALE"」に決める。まずは生ビール。他の客は海鮮丼のようだが、刺身が苦手な私は、「タコライス」（けっこう美味しい）。

IDカードを首に掛けた客が増えてきたので店を出て、木陰のベンチで休憩。気温が30度だが、風が適度にあり、涼しい。オプションツアーの集合まで時間があるので土産物を探すが、これといっ

た物がなく、小笠原の塩を買った。そしてスーパーらしき店に入ったが、棚に商品がほとんどない。さすがに酒類はあったが、缶ビールが270円と高い。後でツアーガイドが言っていたが、先の2つの台風で定期船が来なく、臨時便が今日着いたそうだ。そういえば、小笠原丸が先ほど着岸していた。定期便は6日ごとに来るそうで、往路24時間、復路24時間の船旅になる。したがって、船で1泊し、島で3泊、そして帰りの船で1泊がちょうどいい。それを逃すと、島で10泊となる。その後、「二見湾周遊ボートと展望台バス観光」ツアーに参加した。

8月30日(木) 洋上 (最高気温29度、最低気温27、水温29度)

昼食は、「ばしふいっくびいなす 特製カレー」(万人向けだが、美味しい)。

夕食は、国産牛リブロースのローストとほほ肉の煮込み。お酒は赤ワイン。

8月31日(金) 横浜港帰港

予定通り9時に横浜大棧橋に着岸し、9時15分から下船。

60年で加入企業 **110万社** 以上の実績！

退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

国の退職金制度

安心

国から掛金の助成を受けられます

外部積立型だから

簡単

従業員ごとの納付状況や退職金試算額をお知らせします

掛金は全額非課税だから

有利

節税に加え、手数料もかかりません



事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の従業員も、一定の要件を満たしていれば加入できます。

詳しくは ▶ [中退共](#) [検索](#)

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

ちゅうたいきょう
略称：中退共

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211



事務局だより



令和3年度・令和4年度 会員の動き

発生事項	発生日	会員・賛助会員名	変更前	変更後
【住所等】	R 3.12	大和電建株式会社	上越市東城町2-2-2 TEL 025-525-1201 FAX 025-525-1556	上越市三和区野 5849-26 TEL 025-530-8200 FAX 025-530-6300
【商号】	R 3.10	パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 新潟電材営業所	パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 新潟電材営業所	パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 新潟電材営業所
【代表者】	R 4.1	昭和電機産業株式会社 新潟支店	石井 道雄 様	熊井 浩一 様
	R 4.1	東芝電材マーケティング株式会社 新潟支店	檜野 昌彦 様	川原 亨 様
	R 4.3	昭和電機産業株式会社 新潟支店	熊井 浩一 様	佐野 昇 様
	R 4.4	コイト電工株式会社 東北支店新潟営業所	練谷 和繁 様	関 仁史 様
	R 4.4	岩崎電気株式会社 信越営業所	馬野 直樹 様	土井 和哉 様
	R 4.4	大明電業株式会社	横村 幸子 様	横村 将明 様
	R 4.6	株式会社応用電業社	小林 栄思 様	小林 直樹 様
	R 4.6	株式会社北陸電機商会 新潟支店	青木 斉 様	松原 博之 様

TOSHIBA

ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置

UVish ユービッシュ

空気を、ウォッシュ。

UV&光触媒で除菌・脱臭



浮遊

ウイルス
抑制

浮遊

菌・カビ
除菌

浮遊

ニオイ菌
脱臭



UVish動画
(当社HPに
リンクします)

壁掛タイプ100
CSD-BKC100A
2022年7月発売

設置目安
100㎡

壁面設置で
床面スペース
を確保

東芝ライテック株式会社 <https://www.tlt.co.jp/> 関信越営業部 新潟営業所 〒950-0088 新潟県新潟市中央区万代三丁目1番1号(メディアシップ9階) TEL 025-255-5112

編 集 後 記

会報第38号をお届けします。

今期より総務委員長を務めさせていただく星野電気梅澤です。よろしくお願いいたします。

コロナ禍ではありますが会員相互の交流・親睦や研修会・各情報提供など積極的に行っていきたいと思えます。国内での新型コロナウイルス感染症は、政府による「まん延防止等重点処置」が全面解除となりました。しかし、感染者数の減少がなかなか進まない状態にあり引き続き感染防止に注意が必要な状況です。国内同様県内でも感染者の減少が見えてきません。ただ、最初のころとは違い2～3年も経つと経験や情報・知識が増え皆さんがどう対応したらよいのか、日常生活においてスムーズに対応出来る様になったとも思います。これから先一日も早く収束してもらいたいと願っています。更に、ウクライナ情勢の長期化で社会や経済に混乱が生じているとともに様々な資材を含めた物価の急速な高騰に伴って建設業界にも影響が出ています。

当業界も、2021年から急激に価格が上がった銅ベース、一時は137万、現在125万前後になっています。2020年には、50万、60万台が懐かしく思いますし、はるか昔に感じられます。電線については種類によりますが価格だけでなく注文してからの納期の回答、それも何日もかかるものとか回答がなかなか出ない等、様々な影響が出ています。機器についても世界的な半導体不足により電気製品、照明器具もケーブル同様納期の回答が出来ない状況です。公共工事の仕事で有れば納期が間に合わないことから初めから工期を長く設定したり、受注し資材を発注後、納期が工期に間に合わない為の工期延長をお願いしたりと、企業にとってはマイナスの事ばかりに感じています。工期が長かったり工期延長になると技術者の確保が中々大変になり受注できる機会も減少してしまうのが現状ではないでしょうか。また、一般の生活でも食料品も沢山の品が値上がりしていますし、電気料金もすごく値上がりしています。追い打ちをかける様に電力の供給不安も有り影響も出ています。

親睦行事として先日第22回ゴルフ大会を長岡カントリークラブで行いました。コロナ禍の中、計画の段階から実施出来るか検討を、結果例年通りの参加人数で実施することが出来ました。当日は予想以上に早い梅雨明け。そして34度まで気温が上がりゴルフのプレー環境も大変でしたが、皆さん熱中症の対策をされ無事に楽しく終えることが出来ました。優勝者は、昨年に続き中川（三浦電機）さんが二連覇を達成しました。おめでとうございます。今後も、研修旅行など親睦を深める行事時も計画していきたいと思えますので、積極的に参加をお願いします。不安な事、どうしようも無い事など書かせていただきましたが一つ一つ前向きに進めたいと思います。三役や理事の皆様と会員の皆様にも協力いただき、協会の運営、活動を進めてまいりますので、引き続きご支援、御協力をお願い申し上げます。

総務委員長 梅澤 勝志

発行人 一般社団法人 新潟電設業協会

(2022.7発行)

総務委員会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル4階

TEL 025-232-8080 FAX 025-232-8082

ホームページアドレス <http://www.nskkk.gr.jp/ndk/>

メールアドレス denkyo-jimu@nskkn.gr.jp

